

事業報告書様式

- 1 様式1
(施設概要、指定管理者概要)
- 2 様式2
(管理運営体制(事業計画書様式2)の報告、利用促進・市民協働等(事業計画書様式3)の報告、維持管理(事業計画書様式4)の報告)
- 3 様式3
(有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績、令和5年度公園利用状況)
- 4 様式4
(令和5年度修繕実績)
- 5 様式5
(令和5年度増減備品一覧)
- 6 様式6
(苦情要望対応報告、事件・事故・災害対応報告)
- 7 様式7
(利用者アンケート結果)
- 8 様式8
(研修実施報告)
- 9 様式9
(無料事業実施報告一覧(自主事業含む)、有料事業実施報告一覧(自主事業含む))
- 10 様式10
(業務の第三者委託実績)
- 11 様式11
(収支報告書(指定管理事業のみ))
- 12 様式12
(運営目標・実績報告)

(事業報告書様式1)

1 施設概要

公園名	今井の丘公園
所在地	横浜市保土ヶ谷区新桜ヶ丘一丁目 42 番
公園面積、公園種別	18,550 m ² (近隣公園)
主な施設	分区園 (個人農園)、協働農園、倉庫棟、トイレ 多目的広場、児童広場、芝生広場、梅林、樹木など
特徴	既存の公園を拡張し、分区園を付けた農園付公園
公園開園日	1994 年 3 月 25 日

2 指定管理者概要

指定管理者名	アライグリーン株式会社
代表者名	荒井 隆佑
所在地	横浜市港南区日野南 4 丁目 3-5
指定管理期間	2022 年 4 月～2027 年 3 月
現指定管理者管理運営開始日	2017 年 4 月 1 日

(事業報告書様式2)

1 管理運営体制 (事業計画書様式2) の報告

令和5年度の人員の配置計画に基づき、最高責任者 (1名)、公園管理責任者 (1名)、担当職員 (1名)、現地職員 2 名 (週 5 回) で管理運営体制を行いました。

現地職員は、来園者や分区園利用者への営農指導に加え、新型コロナウイルスの5類移行後も、定期的に手すりや扉などへのアルコール消毒を実施しました。また、日常巡視・清掃・草刈等を行い、園内施設の破損箇所やイタズラ等発見した際には、早期対応などのきめ細やかな公園管理・運営を行いました。

本社では職員全員で情報を共有し、イベント開催時や現地職員不在時の要望、事件発生時は現地で早期対応を行い、公園利用者が快適で使いやすい公園管理を心がけています。

直営職員の緑地管理部は定期的な草刈・刈込・剪定に加え、梅雨入り前や台風の接近前後は園内の樹木を点検し、事前に危険な箇所があれば伐採等を臨時で行いました。工事は、日常巡視や公園点検時に発見した公園施設等の破損箇所等を早期対応し、公園利用者が安心・安全で快適に過ごせる公園運営を行っております。

2 利用促進・市民協働等 (事業計画書様式3) の報告

現地職員の営農相談 (随時) に加え、利用者改選時には、事前にアンケートを行い、希望者全員の各区画を無料で耕耘及び土壌改良を行いました。また、秋冬野菜植付け前に、はまっこユークの無料配布や、専門家を招いた栽培相談会を5月・9月に開催し、分区園利用者の支援に努めました。

協働農園や花壇は、当社が設立した公園ボランティア (グリーンパル) が中心となり、野菜や花の種まきや苗の植付けなどから収穫等までの管理を行い、収穫時には収穫参加募集者と共に収穫を行いました。また、近隣保育園の園児を招いたサツマイモの収穫祭にもボランティア (グリーンパル) メ

ンバーに参加いただき、様々な世代が交流できる場として活用しました。

また、今年度は野菜の収穫体験（夏・冬・春）や、コスモスの摘み取り体験など通年での収穫や摘み取り体験を実施しました。現地職員滞在時（週 5 回の午前中）はいつでも参加できるよう予約不要としたところ、年間 170 名を超える参加があり、夏はミニトマトやキュウリ、秋はコスモスの摘み取り、冬はダイコンやブロッコリー、春はかき菜などの収穫体験をしていただき、子どもから大人まで幅広い方に大変好評でした。

3 維持管理（事業計画書様式4）の報告

公園の基本管理（巡視・清掃・草刈）は、公園来園者がいつも快適に過ごせるよう水準の回数を超える回数を実施しました。

感染防止対策として、利用頻度の高い手すりなどのアルコール消毒や、週 5 回の定期巡視では公園のエリアごとの特性に合わせた独自の巡視チェックシートを基に、気づいた点等の詳細を記載し、草刈の実施箇所や枯木・枯れ枝の撤去箇所、施設の小破修繕が必要な箇所などは、本社の緑地管理部や工事部と連携して速やかに対応しました。

地域派出所の警察官をお願いをして、夜間や職員不在時の定期的な公園巡回をしていただき、巡回時の情報共有を密に行い、事件や事故がない公園運営を行いました。

（事業報告書様式3）

1 有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当

分区園利用実績（全 70 区画）

令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月（1 年契約） 70 区画×¥13,000 = ¥910,000-（稼働率 100%）

（事業報告書様式4）

令和 5 年度修繕実績（※指定管理者が実施したもののみ記入）

修繕年月日	修繕箇所	金額 (単位:円)	委託業者名または 直営かの記載
2023/04/07	番線柵新設（樹林地）	50,000	直営
2023/04/07	ロープ柵新設（梅林奥）	20,000	直営
2023/10/14	番線柵及びオレンジネット補修（樹林地）	30,000	直営
合計		100,000	

（事業報告書様式5）

令和 5 年度増減備品一覧（※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入）

増減ありません。

(事業報告書様式6)

苦情要望対応報告

	年月日	内容	対応結果
1	2023/08/22	耕作放棄状態の6区画に対し、雑草繁茂による苦情が寄せられる前に、電話連絡を行いました。連絡の取れない区画利用者には、後日書面を郵送して除草のお願いを行いました。	6区画のうち5区画は、利用者が除草作業を早期に対応していただきました。残り1区画は、長期体調不良により、今後の利用が困難であったため、利用者に許可を得てから、職員による除草作業を行いました。
2	2023/09/29	北部公園緑地事務所より、倉庫周辺にハチの巣があると連絡を受けました。	草刈作業中の直営職員が自動販売機の底にハチの集団が巣を作りかけているのを確認し、駆除作業を行いました。
3	2023/09/30	公園来園者から現地職員に、「隣接利用者の作物が越境しているので、困っている」との連絡がありました。	同日、本社職員が利用者に連絡し、撤去をお願いし、翌日には利用者が越境した作物を撤去したことを確認しました。
4	2024/01/18	16:00頃、自治会役員の方から本社に、「第二公園側サルスベリの支柱が倒されており、子どもが遊ぶと危険なので、撤去してほしい」と連絡がありました。	16:30頃、本社職員が現地で回収を行いました。後日、北部公園緑地事務所と支柱の再設置について、協議を行い、再設置は行わないことを確認しました。
5	2023/01/29	10:00ごろ、犬の散歩中の近隣住民より、「多目的トイレ横の水道がいつまでも利用が出来ない状態はおかしい、子どもが水道を使えないのは可哀そうだ、蛇口のハンドルがすぐ盗まれるのは承知しているが、部材が高額ではないので、すぐ利用できるようにすべき」と要望がありました。	当該箇所の水道の蛇口ハンドルは、昨年度、度重なる盗難があったため、警察と北部公園緑地事務所と相談の上、長期の利用禁止措置を行っていました。後日、警察の意見も参考にしてから、北部公園緑地事務所とも今後の対応を協議し、3月より、蛇口ハンドルを取付け利用可能な状態に復旧しました。

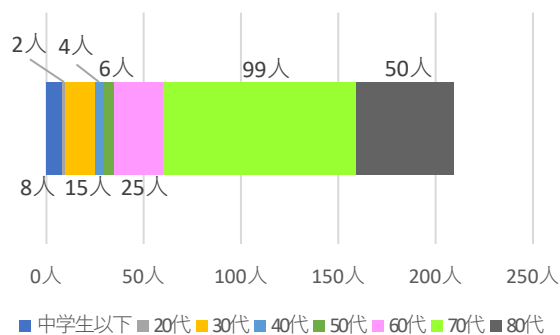
事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
事件・事故・災害等はありませんでした。			

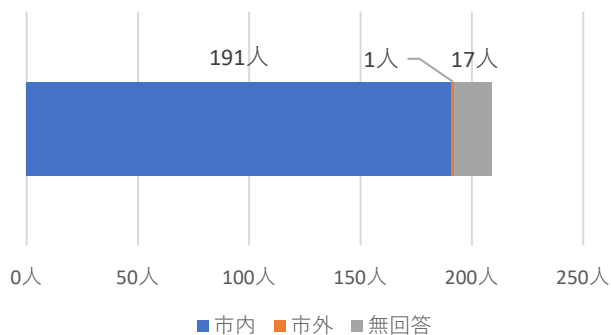
(事業報告書様式7)

利用者アンケート・満足度結果 (令和5年4月～令和6年3月 209名実施)

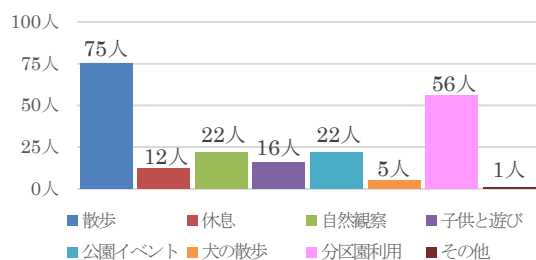
利用者の属性



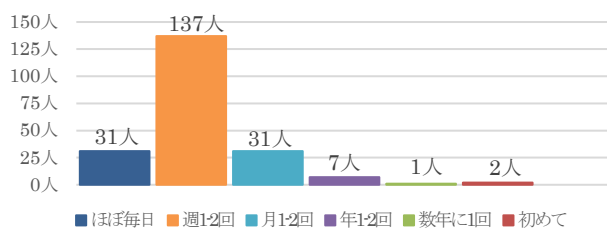
利用者の住所



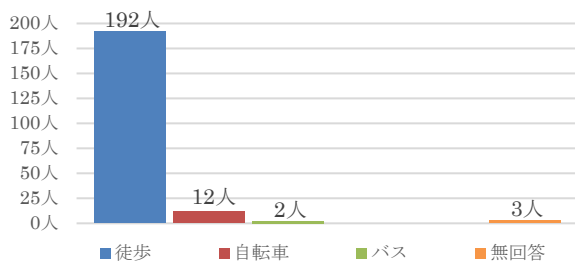
利用目的



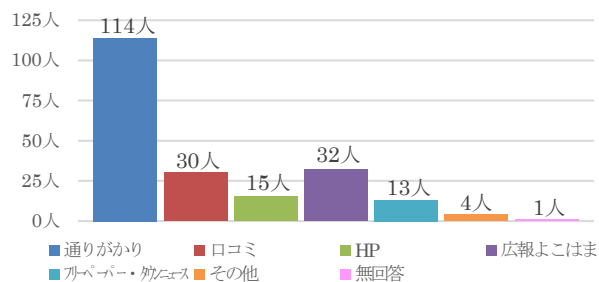
利用頻度



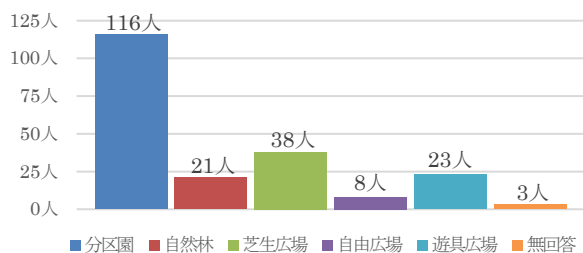
来園手段



公園の情報入手方法

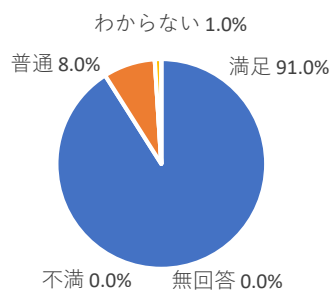


訪れた場所

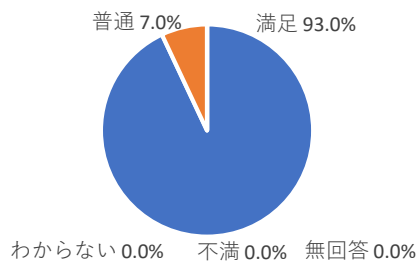


満足度調査

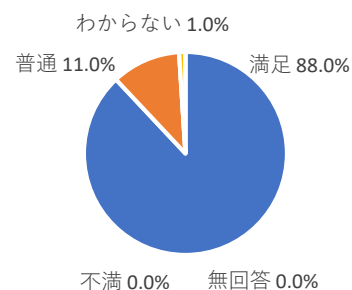
清潔さ



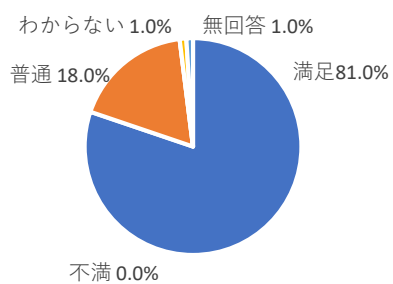
利便性



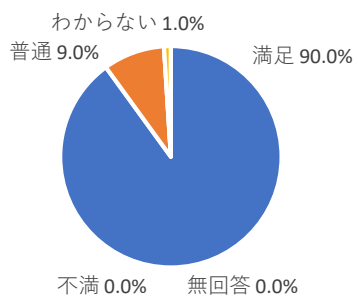
安全性



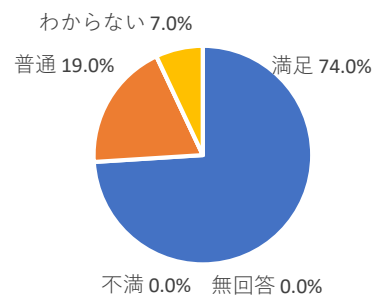
公園内外の案内について



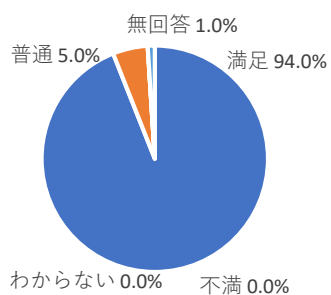
植栽管理について



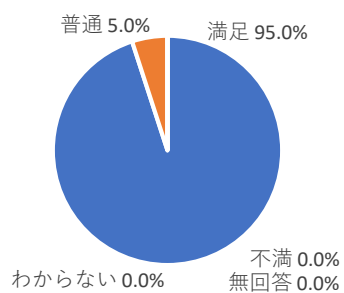
イベント・催しについて



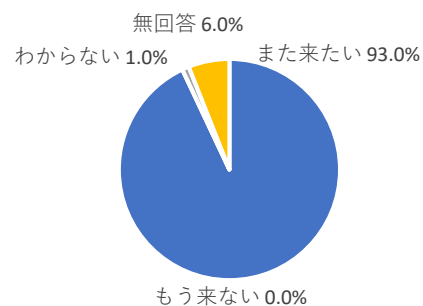
職員の対応について



総合満足度



再来希望



【自由意見】

○…よかった点など ●…要望など ◇…悪かった点など □…自主事業の要望について

【分区分園延長利用申込時のアンケート調査時の自由意見】

- 初めての体験で、畑を活用できるか不安があるので、定期的な講習会や指導があるとありがたい
- 年2回の講習会を今年も開催していただけるとありがたい。講師の先生の話が参考になる
- クワをいれてほしい
- 子供が鬼ごっこで畑の周りを走り回るので、戸をつけてほしい
- ◇分区分園内に犬を連れて散歩させる人がいるので、止めさせてほしい

【今後やってほしいイベントや講習会について（イベント実施時のアンケートより）】

- 夏野菜の収穫頃に次に植える冬野菜の植え方講座
- 虫の駆除方法について教えてほしい
- 野菜の成長沿って説明会を実施してほしい
- 多数のイベントを開催してほしい
- 追肥のタイミングや方法についての講習会
- サツマイモやかき菜、その他野菜の収穫体験
- 子供に体験させるイベント
- プランター栽培の勉強会や生け花体験など
- 焼き芋・ドラム缶での焼き芋
- 種まきや苗の植付け体験

【イベント実施時及びアンケート調査実施時の自由意見】

- いつも親切に相談にのっていただいています
- 子供と楽しめました。ありがとうございます
- いつもキレイにいただきありがとうございます
- 管理職員の気配りで楽しい活動が来ています
- 職員が声掛けをしてくれて気持ちがよい
- アーモンドの花や玉縄桜など珍しい植物があって気に入っている
- 季節折々の風景が感じられてよい
- 花も虫も綺麗で農園もあるので活気があり、とても良い
- 森の奥に子供が迷い込まないような囲い等があるとよい
- ベンチに木陰を作してほしい
- 不要になった園芸棒やスコップなどの譲渡会
- 盗難があるようなので、監視カメラの設置を希望する
- ◇犬の散歩者のマナーが悪い
- ◇犬のフンが多いので、マナー対応をどうにかしてほしい
- ◇利用している区画の日当たりがよくない
- ◇日陰の時間が短く残念。エリアにより日照差が大きい
- ◇健全なコミュニティ形成を期待する。シェアと称して他人の野菜を取っているように思える人がいる。私の畑からも野菜を無断で取られた

(事業報告書様式8)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数	内容及び効果
1	04/03・09/07	個人情報保護研修	12名	個人情報となる内容や扱う場合の注意点や職場でのセキュリティ対策等について学ぶ。
2	月1回	安全衛生教育	12名	伐採・剪定作業中の事故防止などの安全に関する事項や、腰痛対策や熱中症対策などについて学ぶ。
3	05/08・10/07	栽培勉強会	11名	利用者向けの勉強会に本社職員も参加し、土づくりから収穫までの管理方法や防虫管理等を学ぶ。
4	10/30・11/4	人権啓発研修	12名	10/30に市主催の人権啓発講演会の内容を基に、本社職員内での意見交換を行う。

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧(自主事業含む)

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
新規利用者の利用前耕耘	分区園利用者改選に伴い、利用対象者全員(70区画)に耕耘及び土壌改良実施有無について事前アンケートを行い、希望者67の区画には、無料で耕耘と苦土石灰・馬フン・堆肥(はまっこユーキ)・化成肥料を投入し、土壌改良を行いました。	—	4/1
栽培講習会の開催(無料)	講師を招いた巡回栽培勉強会初夏と秋の2回実施。参加者の区画を回り、植付後から収穫までの管理方法等を質疑形式で行い、大変好評でした。	11名	5/13 10/7
農具の無料貸し出し(無料)	倉庫内にクワやシャベル・ジョウロ等を設置し、貸し出しを行いました。	—	随時
グリーンパル(ボランティア)による野菜づくり・花の管理	協働農園の収穫体験用の野菜の脇芽摘みや灌水など日々の管理をグリーンパル(ボランティア)が中心となって行いました。	5名	随時
はまっ子ユーキの宣伝・無料配布	秋に、各区画(70区画)に土壌改良材(はまっ子ユーキ2袋)を配布し、利用者から好評でした。	—	9/7

野菜の収穫体験 (無料)	協働農園で収穫できる旬の野菜を予約不要で現地職員滞在時に声をかければすぐ参加できるよう実施しました。大勢の方々に参加いただき、特に子供に好評でした。 また、近隣保育園児を招いたサツマイモ掘り体験を実施。当日はグリーンパル（ボランティア）のメンバーも参加して、園児の体験をサポートしていただきました。収穫出来て楽しいと園児から好評でした。	171名	4～8月 12～3月 11/1
花の摘み取り体験 (無料)	協働農園で育てたコスモスの摘み取り体験を実施しました。摘み取り体験も予約不要としたため、気軽に参加できるため、大変好評でした。春の菜の花の摘み取り体験は、サツマイモ収穫時期が遅れていた為、種まきが出来ずに春野菜の収穫の作付けに変更したため、実施を断念しました。	30名	10～ 12月
野菜苗植付け体験 (無料)	グリーンパル（ボランティア）を中心に、野菜の植付けを行いました。当初、サツマイモ苗の植付けは、一般募集を予定していましたが、苗の生育不順による納入が遅れ、梅雨時期と重なってしまったため、一般の募集は行いませんでした。 また、冬～春野菜は、種まき作業のため、一般の募集は行いませんでした。	5名	5/10 3/1
花苗植付け体験 (無料)	グリーンパル（ボランティア）を中心に、一般募集も行い、初夏から秋を彩る花苗と、立冬から晩春まで彩る花苗の植付けを行いました。園内景観のレイアウト等を皆で相談しながら植付けられていいと好評でした。	9名	6/14 11/27
こいのぼりの設置	公園利用者から提供いただいたこいのぼりを園内に設置し、多くの親子連れが写真撮影に訪れていました。	—	4/28 ～5/5
七夕飾り	公園利用者や近隣保育園に声掛けを行い、短冊などの飾りを作っていただき、公園内に展示しました。	—	6/下旬 ～7/7
鳥の巣箱設置	公園内の樹木に巣箱を設置、巣箱の中を野鳥がたびたび確認しているのが確認できました。	—	11月～ 3月
バケツ苗づくりの実施	稲苗を準備して、たらいやバケツで稲づくりを実施。余った稲苗は公園来園者に育て方のマニュアルと共に無料配布しました。苗が生長して稲穂になるまでの過程が間近で見られると大変好評でした。収穫した稲穂は、正月飾りや巣箱用の餌として活用しました。	—	5～ 11月
ブログを活用した樹木や草花等の紹介	イベント告知に加え、見頃を迎えた花や樹木の紹介をし園内紹介を行いました。	—	随時

今井の丘公園 令和5年度 事業報告書

事業名	事業内容・実施結果	参加 人数	実施日	自主事業決算額	
				自主事業費 (円)	自主事業 収入(円)
はまっ子ユーキの販売	土壌改良材のはまっ子ユーキを 園内にて販売	—	随時	12,600	18,000
合計				12,600	18,000

(事業報告書様式 10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額(円)	年回数	実施月
今年度の第三者委託実績はございませんでした。					

今井の丘公園 令和5年度 事業報告書

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位: 円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	5,316,450		5,316,450	5,316,450	0	
利用料金収入	910,000		910,000	910,000	0	
自主事業収入	63,000		63,000	18,000	45,000	はまっ子ユーキ販売
雑入						
その他雑入						
収入合計 (a)	6,289,450		6,289,450	6,244,450	45,000	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	2,600,000		2,600,000	2,610,000	△10,000	
給与・賃金	2,600,000		2,600,000	2,600,000	0	
社会保険料						
通勤手当						
福利厚生費	0		0	10,000	△10,000	
勤労者福祉共済掛金						
退職給付引当金繰入額						
事務費	300,000		300,000	162,490	137,510	
旅費	50,000		50,000	1,000	49,000	
消耗品費	30,000		30,000	26,207	3,793	
会議賄い費	10,000		10,000	15,660	△5,660	
印刷製本費						
使用料及び賃借料	10,000		10,000	0	10,000	
(横浜市への支払い分)						
(その他)	10,000		10,000	0	10,000	
備品購入費	20,000		20,000	0	20,000	
保険料	100,000		100,000	96,360	3,640	
振込手数料						
リース料	70,000		70,000	0	70,000	
その他事務費	10,000		10,000	23,263	△13,263	
自主事業費	50,000		50,000	206,182	△156,182	イベント代他
管理費	2,354,000		2,354,000	2,329,404	24,596	
光熱水費合計	700,000		700,000	596,654	103,346	
光熱水費 (電気)	500,000		500,000	379,501	120,499	
光熱水費 (ガス)						
光熱水費 (水道)	200,000		200,000	217,153	△17,153	
光熱水費 (下水道)						
清掃費						
修繕費	100,000		100,000	100,000	0	
機械警備費						
公園及び公園施設設備保全費	1,554,000		1,554,000	1,632,750	△78,750	
施設 (建物)・設備保守						
園地管理費	1,554,000		1,554,000	1,632,750	△78,750	直営の保全管理等
その他保全費						
公租公課	560,000		560,000	566,040	△6,040	
公租公課 (事業所税)						
公租公課 (消費税)	560,000		560,000	566,040	△6,040	
その他公租公課						
事務経費 (本部分)	240,000		240,000	120,000	120,000	通信費等 (按分)
雑費	250,000		250,000	240,000	10,000	燃料費等 (按分)
支出合計 (b)	6,354,000		6,354,000	6,234,116	119,884	
差引 (a - b)	△64,550		△64,550	10,334	△74,884	

(参考) 指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計 (c)	360,000		360,000	365,481	△5,481	自動販売機収入
設置管理許可支出合計 (d)	85,000		85,000	62,086	22,914	過年度電気料金代
差引 (c - d)	275,000		275,000	303,395	△28,395	

今年度の収支報告

令和5年度は、指定管理料の見直しと、分区園利用料金の段階的値上げ措置として、利用料金の見直し（1区画1.3万円）を見込んだ収入増としましたが、支出が、指定管理応募提案時の市提示の電気・水道料金の想定額を大幅に超えていたため費用増の予算となり、当初の収支予算は赤字を見込んでいました。

直営職員による保全管理業務の効率化や、イベント資材・消耗品等の購入経費の削減を徹底し、黒字化となりました。

（事業報告書様式12）

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項 目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価 (◎・○・△)	改善点等 今後の取組
業務運営1 （事業計画書様式2：運営業務の実施計画・取組）	①職員による栽培アドバイスの実施（随時） ②公園利用満足度85%の達成	①年間を通じ、現地職員滞在時に植物の生育管理や病虫害予防等の質問に対して、適切なアドバイスを実施しました。 ②公園来園者・イベント参加者（209名）にアンケートを実施し、年間を通じて約95%から満足頂きました。	◎	公園来園者への声掛けや栽培アドバイスを継続して行う。 アンケート調査を行い、ニーズに合わせた公園運営を行う。
業務運営2 （事業計画書様式2：管理運営体制、人員の配置と研修計画）	①計画した人員の配置と現地職員は地元（近隣）雇用とする ②個人情報保護研修の実施（全職員） ③市主催の人権啓発研修会への参加及び社内周知等の実施	①年間を通じた計画人員配置を実施しました。 ②年初に個人情報保護研修を実施しました。 ③市主催の研修会参加後に、社内にて人権啓発研修会を実施しました。	○	公園運営管理士などの資格取得を推進し、社外の研修会などにも参加を行う。
業務運営3 （事業計画書様式3：利用者サービスの向上・利用促進策）	①現地職員による栽培指導（随時） ②講師を招いた栽培指導・勉強会の実施（年2回） ③たい肥無料配布の実施（1回） ④週2回以上のトイレ	①年間を通じ、現地職員滞在時に植物の生育管理や病虫害予防等の質問に対して、適切なアドバイスを実施しました。 ②5月と10月に講師を招いた栽培指導を実施しました。 ③9月に各区画に2袋のはまっこユーキの無料配布を行いました。	◎	公園利用者への定期的なアンケートの継続及び意見を公園運営へ反映させる。

	清掃 ⑤利用者アンケートの実施（回答人数 60 名以上） ⑥希望者に分区園の耕耘を無料にて実施（年 1 回）	④週 5 回のトイレ清掃を行いました。 ⑤公園来園者やイベント参加者（209 名）にアンケートを実施しました。 ⑥70 区画の利用者改選時にアンケートを実施し、希望者（67 名）に耕耘及び土壌改良を行いました。		
業務運営 4 （事業計画書様式 3：広報・プロモーションの取組）	①ブログによる園内紹介などの実施（年 10 回） ②広報よこはま・タウンニュース等を活用し、園内紹介やイベント告知を行う（年 1 回）	①イベント告知に加え、園内の花や樹木の紹介など、年 21 回更新しました。 ②次年度の空き区画（2 区画）の募集案内を検討しましたが、掲載時期やコスト面に課題が生じるため断念しました。	○	イベント告知や園内紹介を行い、公園の情報を発信していく。
業務運営 5 （事業計画書様式 3：市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成）	①ボランティア登録数 3 名以上の達成 ②ボランティア主体の協働農園栽培運営及び植付け・収穫祭の自主事業の実施（年 2 回） ③事前予約不要とした野菜収穫体験等の実施（年 2 回） ④地域の子供向けに収穫体験の実施（年 1 回）	①協働農園の栽培運営等を行うボランティア団体（グリーンパル）を募集し、登録数が 6 名達成しました。 ②ボランティアが主体となり初夏・翌春の野菜苗植付けや花苗の植替えイベントを行いました。 ③現地職員滞在に声をかければその場で参加できるようにし、5～8 月、10～3 月に花や冬・春野菜の収穫や摘み取り体験ができるようにしたところ、老若男女問わず多くの方に参加いただきました。 ④子供を対象としたタマネギ・ニンジン掘りや、近隣保育園を招いたサツマイモ収穫祭を行いました。イベント実施時には、ボランティア団体（グリーンパル）も参加し、園児の収穫サポートをしていただきました。	◎	次年度もボランティア参加者を募り、協働農園が公園利用者のさまざまな世代の交流拠点となるよう活用していく。 通年で、収穫や摘み取り体験ができるよう協働農園を運営していく。

業務運営6 (事業計画書様式3:地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)				
業務運営7 (事業計画書様式3:本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)	①修繕等、第三者委託業務が必要な場合は市内地元企業へ優先発注 ②花苗・野菜苗の購入は、市内地元企業へ優先発注 ③自主事業実施時、事前検温等の体調確認、必要に応じてマスク着用をお願いする	①今年度は小破修繕のみのため、当社職員で全て対応しました。 ②協働農園の野菜苗や花苗は全て地元企業から購入しました。 ③新型コロナウイルスの取扱いが5類移行後も、イベント実施前に体調確認を行いました。	○	日常点検や巡視で修繕箇所や改善の早期発見に努め、極力当社職員で対応できるように努める。 第三者委託や資材の購入は、市内地元企業へ優先的に発注する。
業務運営8 (事業計画書様式4:公園の魅力を高める施設保全・管理)	①利用頻度の高い箇所(分区園周辺及び芝生広場)の草刈は、管理水準(年3回)以上の回数を実施し、良好な景観を維持する ②生育状況に応じた刈込・剪定等の実施(年1回) ③事件・事故等の発生時は、現地職員・当社職員による早期対応を行う(随時)	①利用頻度の高い箇所の草刈は、水準を超える年7回実施し、快適な公園づくりを行いました。 ②適期に刈込や剪定、枯損木の除去等を実施しました。(整姿剪定1回、刈込5回、花木・果樹等剪定3回、枯枝除去10回、高木臨時処置6回) ③夜間や職員不在時の警察官の巡視頻度を高めていただき、事件・事故等の発生はありませんでした。警察官や現地職員巡視時の情報交換を北部公園緑地事務所とも密に行っています。	◎	管理水準にとらわれず、必要に応じて草刈・刈込・剪定等を行い、いつ来ても綺麗で楽しめる公園づくりを行う。

業務運営9 (事業計画書様式4:施設(建物等)、設備の維持管理、修繕計画)	①水準回数以上の定期巡視の実施(水準書104回/年) ②当社職員による公園点検の実施(年4回) ③簡易的な修繕等は当社職員により対応を行う(随時)	①現地職員による週5回(262回/年)の巡視を実施しました。 ②③当社職員による年4回の公園点検を実施し、枯枝除去や番線柵や単管柵の補修等を行いました。	◎	定期巡視や公園点検で異常箇所等の早期発見・早期対応を行い、安心・安全な公園運営を行う。
業務運営10 (事業計画書様式4:樹木、植栽等の管理)	①石積擁壁等、人力抜根除草箇所の植栽管理を水準(年5回)以上実施し、良好な景観を維持する ②当社職員による草刈・刈込・剪定等の対応	①石積擁壁の植栽の特性に合わせ年12回の人力抜根除草を実施しました。 ②定期的な草刈に加え、適期に刈込や剪定、枯損木の除去等を実施しました。	◎	管理水準にとらわれず、必要に応じて草刈・刈込・剪定等を行い、いつ来ても綺麗で楽しめる公園づくりを行う。
業務運営11 (事業計画書様式4:巡視・清掃)	①週5回の園内清掃及びコロナ対策(利用者倉庫等の手すりなどの消毒) ②週2回以上のトイレ清掃 ③大型連休時(GW・夏季・年末年始)も通常通りの職員配置	①年間を通じ、週5回の園内清掃とコロナ対策は新型コロナウイルスの5類移行後も、人の触れる頻度の高い利用者倉庫の手すりや自動販売機のボタンなどのふき取り消毒を行いました。 ②現地職員滞在時(週5回)のトイレ清掃を実施しました。 ③大型連休時も通常通りの職員配置を行いました。	○	現地職員の日常巡視・園内清掃を継続して行う。
収支 (事業計画書様式7:収入確保、経費節減策)	①分区園利用率100%の達成 ②分区園利用料金の値上げの実施(1万円→1.3万円) ③はまっこユーキ50袋以上の販売 ④園地管理は第三者委託を行わず、直営職員による対応を行う	①分区園70区画(利用率100%)を達成しました。 ②分区園利用料金の値上げを実施し、収入を確保しました。 ③分区園利用者や近隣住民へはまっこユーキを年間60袋販売しました。 ③園地管理や点検や小破修繕業務をすべて直営職員による対応を行い、経費削減を行いました。	○	はまっこユーキの園内販売を継続する。 園地管理等の直営職員による対応や消耗品等の本社一括購入等を行い、経費節減に努める。